



ほっと²あまがわ

令和2年度 第2号
(通算第25号)
発行：令和3年3月31日
天川地区地域づくり協議会
編集：広報部

『あまがわ花の応援団』 始めました

地域づくり協議会では、コロナ禍による自粛中に花を育てることを通して、近所の方々と”笑顔”の輪が広がることを応援する『あまがわ花の応援団』を11月に新規事業として始めました。



《160鉢のパンジー》

具体的には、勢多農林高校からパンジーのプランターを購入し、各町20鉢ずつ、自治会を通して地域の皆さんの自宅や集会所、公園などでお世話いただくことにしました。

プランターには「天川地区地域づくり協議会“あまがわ花の応援団”」のラベルを貼り、本協議会が地域活性化のための活動をしていることも知っていただくと考えました。



《ラベル貼り》



《完成したプランター》

応援団の皆さんの感想やご意見を聞いたり、花の写真を募集したりしたいと思います。

「天川小地区土曜ひろば」事業

11月7日(土)にコロナ禍のため、今年度最初となった天小地区土曜ひろばで、「親子防災教室」を天川小体育館で開催しました。



県防災士会の皆さんの協力も得て、避難所でのコロナ対応受付体験、簡易担架作りの実演、避難用設備の各種テント、トイレ、段ボールベッドなどを見学しました。

住民同士のホットな コミュニティーづくり

来春以降も、町の中で「花を育てる」活動が継続できるように、本協議会と応援団の皆さんとの連携を充実し、街並に花のプランターが増え、みんなで世話をすることで美化運動につなげていきます。



《住宅の玄関》



《公園の周り》



《集会所の入口》



《神社の境内》

また、非常持ち出し物品、保存食等の説明の後、市防災危機管理課による自然災害から身を守るをテーマとした出前講座を聴き、



最後に、みんなでビニール袋でのポンチョ作りにチャレンジしました。